

MDA200™

オーディオスイッチャー

ユーザーガイド

パッケージの内容

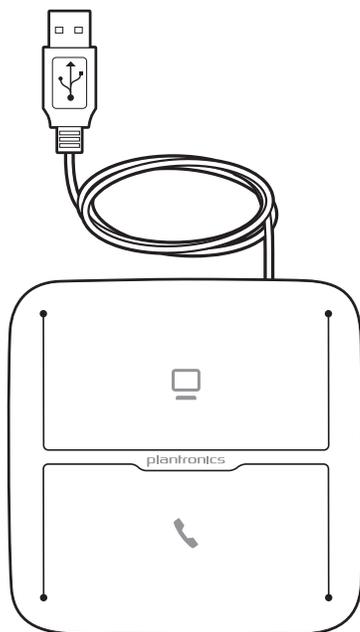
ようこそ	3
パッケージ内容	4
MDA200の各部名称	5
アクセサリ	6
ヘッドセットの接続	7
固定電話:接続および通話	8
固定電話(標準)	8
固定電話+ HL10リフターと電源(別売り)	10
固定電話+ EHSケーブル	12
コンピュータ:接続および通話	13
コンピュータを接続し、電話をかける	13
MDA200 LEDインジケータ	14
通常の使用方法	15
着信に応答する	15
発信する	15
通話を切り替える	15
トラブルシューティング	16
固定電話	16
ソフトフォン	17

ようこそ

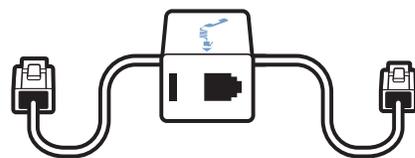
Plantronics製品をお買い上げいただき、ありがとうございます。このガイドでは、MDA200 オーディオスイッチャーの設定方法と使用方法を説明します。

製品を設置および使用する前に、別添付の[安全に関する注意事項](#)をお読みください。

パッケージ内容



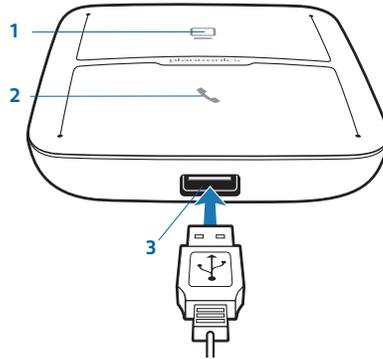
MDA200オーディオスイッチャー



電話機用インターフェース
ケーブル

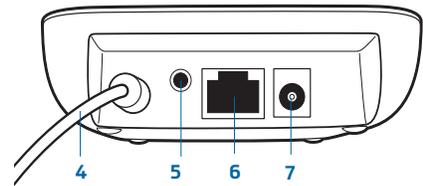
MDA200の各部名称

前面/上面

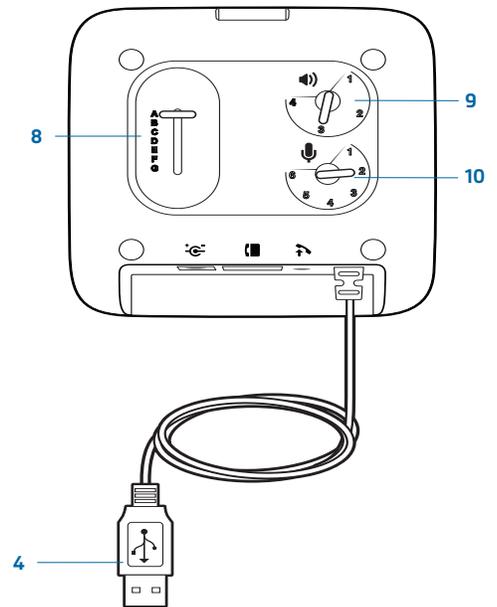


- 1 コンピュータ通話ボタン
- 2 固定電話通話ボタン
- 3 USBヘッドセット/USBワイヤレスアダプターポート
(ヘッドセットとアダプターは含まれません)
- 4 USBケーブル(コンピュータに接続)
- 5 ハンドセットリフター/EHSケーブルジャック
- 6 電話機用インターフェースケーブルジャック
- 7 電源ジャック
- 8 設定スライドスイッチ
- 9 受話音量ダイヤル
- 10 送話音量ダイヤル

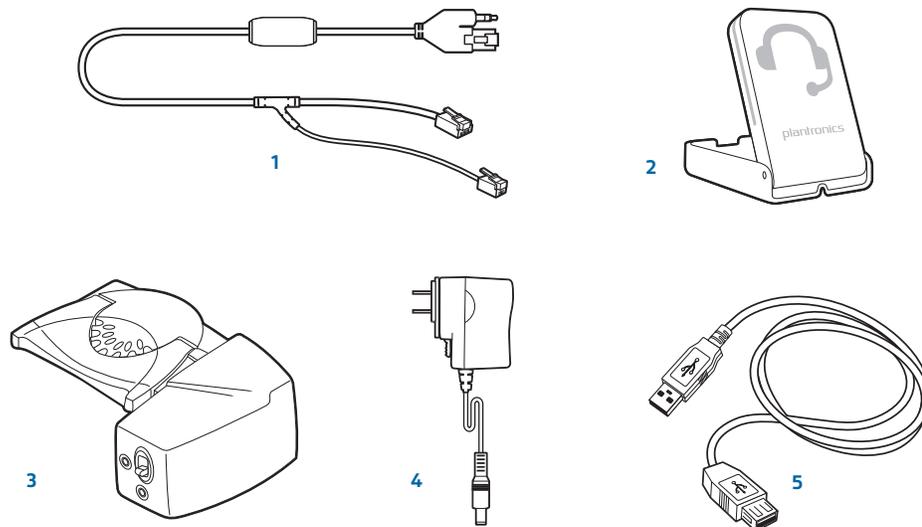
後面



底面



アクセサリ



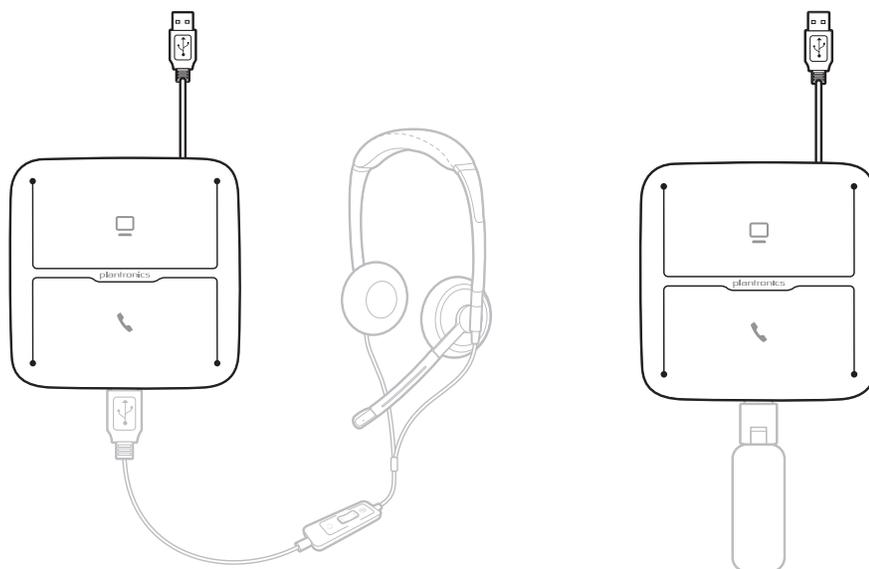
- 1 電子フックスイッチケーブル** 電子的に固定電話の受話器を自動的にフックから外します。ヘッドセットを使用して、リモートで着信応答/通話終了できます。
- 2 オンラインインジケータ (OLI)** 通話がアクティブになると点滅するライト。通話中であることを他の人に知らせます。
- 3 HL10™リフター** ハンドセットを自動的に上げ下げします。ヘッドセットを使用して、リモートで着信応答/通話終了できます。
- 4 AC電源** HL10リフター使用時に必要です。
- 5 USB延長ケーブル** MDA200とコンピュータ間のUSBケーブルの長さを延長します。

すべてのアクセサリに関する情報については、plantronics.com/accessoriesを参照してください。

ヘッドセットの接続

- 1 Plantronics対応USB有線ヘッドセットまたはワイヤレスUSBヘッドセットアダプターをMDA200 USBヘッドセットポートに接続します。*

注：ヘッドセットは直接コンピュータに接続されているかのように機能し続けます。



*対応ヘッドセットとワイヤレスUSBヘッドセットアダプターのリストについては、[plantronics.com/support](https://www.plantronics.com/support)を参照してください。

固定電話：接続および通話

MDA200を固定電話に接続する設定オプションは3つあります。次のいずれかを選択して続行します。

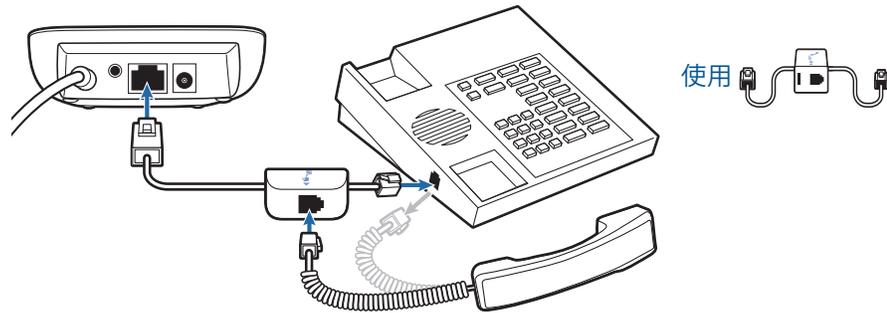
- 固定電話 (標準)
- 固定電話+ HL10™リフターおよび電源 (別売り)
- 固定電話+ EHS ケーブル (別売り)

注：固定電話 (標準) または固定電話+ HL10リフターおよび電源を使用する場合、下記に進みます。固定電話+ EHSケーブルを使用する場合は、EHSケーブル付属のEHS入門ガイドまたはplantronics.com/accessoriesで、設置方法を参照してください。

固定電話 (標準)

- 1 電話機用インターフェースケーブルの一方の端をスイッチャーの背面に接続します。
- 2 受話器のカールコードを固定電話の底部から抜き、電話機用インターフェースケーブル配線接続ボックスに接続します。
- 3 電話機用インターフェースケーブルのもう一方の端を、固定電話の受話器を接続していたポートに接続します。

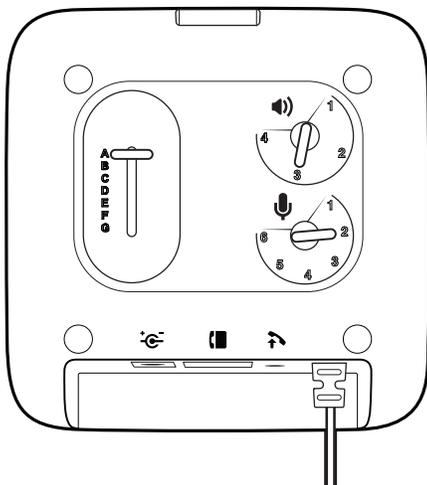
注：固定電話の受話器は、接続方法が異なるだけで、引き続き機能します。



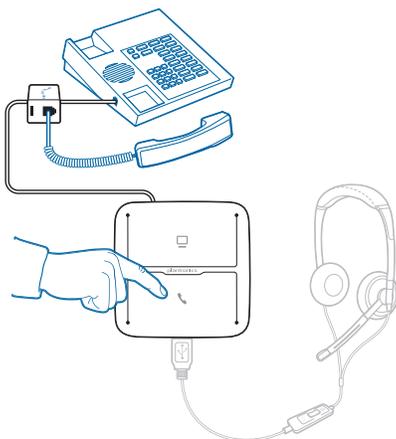
注：ヘッドセットポートが内蔵されている電話機では、HL10リフターを使用しない場合のみ、ヘッドセットポートを使用するようにしてください。その場合、電話に応答したり通話を終了するには、電話機のヘッドセットボタンとヘッドセットのコールコントロールボタンの両方を押す必要があります。

設定の確認とテスト通話

- 1 固定電話に音量調整機能がある場合は、中レベルに設定します。
- 2 スイッチャーの底部で、設定スライドスイッチが「A」に設定されており、送話音量が3、受話音量が2に設定されていることを確認します。



- 3 受話器を固定電話のクレードルから取り外します。
- 4 ヘッドセットを装着した状態で、MDA200の固定電話通話ボタンを押します。



- 5 ダイヤルトーンが聞こえない場合は、聞こえるまで設定スイッチ (A~G) を調整します。
- 6 固定電話からテスト発信をダイヤルします。必要に応じて、ヘッドセットの音量コントロールで音量を微調整します。固定電話の送話音量や受話音量もMDA200の底部で調整できます。
- 7 ヘッドセットのコールコントロールボタンを押して通話を終了し、受話器を固定電話のクレードルに戻します。

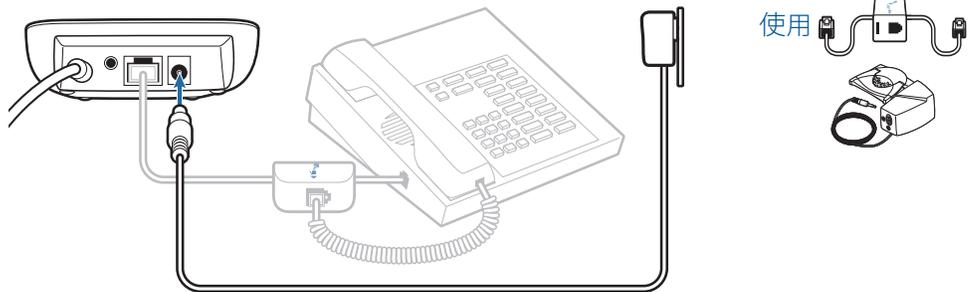


安全にお使いいただくために、ヘッドセットを長時間大きな音量で使用しないでください。難聴になる恐れがあります。常に適度な音量でご使用ください。ヘッドセットと聴覚に関する詳細については、plantronics.com/healthandsafetyを参照してください。

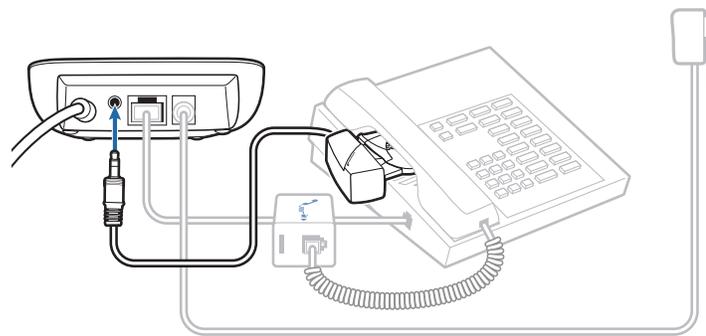
注：HL10リフターと電源を設置する場合は、下記に進みます。それ以外の場合は、「コンピュータ：接続および通話」に進みます。

固定電話+ HL10リフターと電源 (別売り)

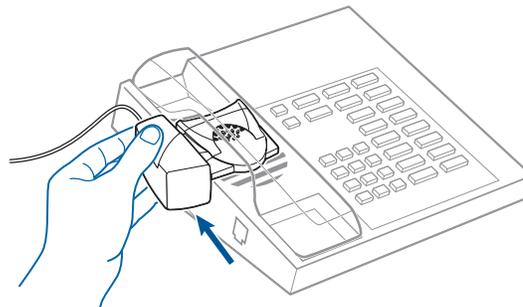
- 1 電源の片方の端をMDA200背面の電源ジャックに差し込み、もう片方の端を通電中のコンセントに差し込みます。



- 2 ハンドセットリフターの電源コードを、ハンドセットリフタージャックにしっかりと取り付けます。

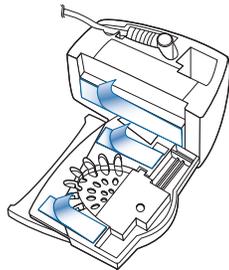


- 3 ヘッドセットを装着した状態で、ヘッドセットリフターのアームを受話器の下に差し込み、リフターの本体が電話機の側面に触れる位置に置きます。



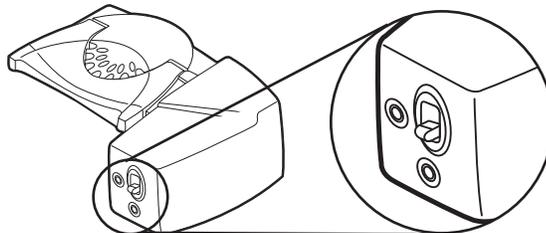
- 4 受話器のイヤープースに触れるくらいまで、リフターを上動かします。
- 5 ヘッドセットのコールコントロールボタンを押して、リフターを稼働させます。

- 6 ダイヤルトーンが聞こえる場合は、リフターが正しく設定されています。それ以上の調整は不要です。
- 7 リフターの底部にある3つの取り付け用テープから保護フィルムをはがします。
- 8 固定電話の最適な位置にリフターをそっと置きます。
- 9 しっかり押し固定します。



ダイヤルトーンが聞こえない場合

- 1 ダイヤルトーンが聞こえない場合は、リフターの高さ調整スイッチを、次に高い位置まで上げます。



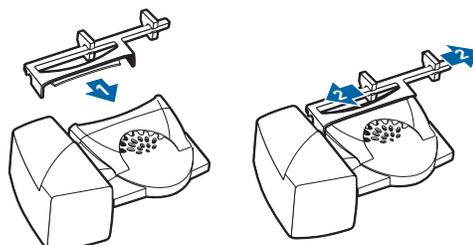
- 2 ダイヤルトーンが聞こえるまで、手順3～6を繰り返します。
- 3 ダイヤルトーンが聞こえたら、手順7～9の説明に従ってリフターを固定します。

その他の部品(必要な場合)

延長アームを使用すると、ハンドセットリフターで受話器を持ち上げたり戻したりする動作が安定します。

延長アーム

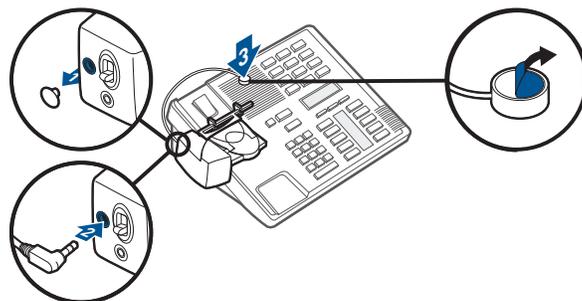
- 1 延長アームをリフターに取り付けます。
- 2 安定器具は、左右に動かすことができます。安定器具を受話器の両側にあて、受話器をはさみます。



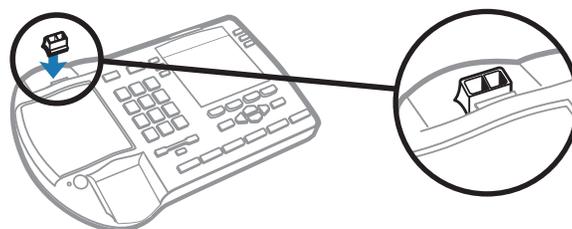
着信音用マイク

電話機のスピーカーが受話器の真下でない場合のみ、着信音用マイクを使用します。

- 1 リフターの背面にある着信音用マイクジャックのキャップを外します。
- 2 着信音用マイクプラグを接続します。
- 3 着信音用マイクを、電話機のスピーカーの上に取り付けます。粘着テープの保護フィルムをはがして貼り付けます。

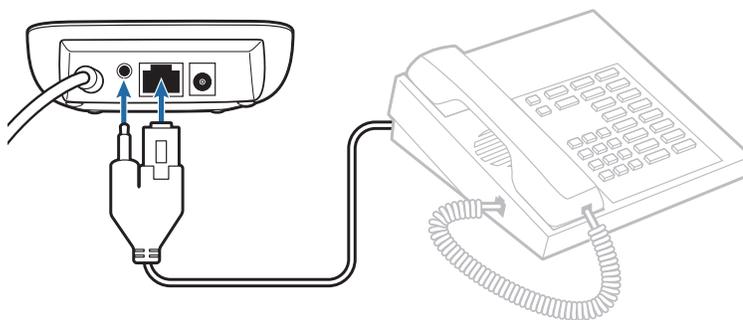


Nortel電話機のみ



固定電話+ EHSケーブル

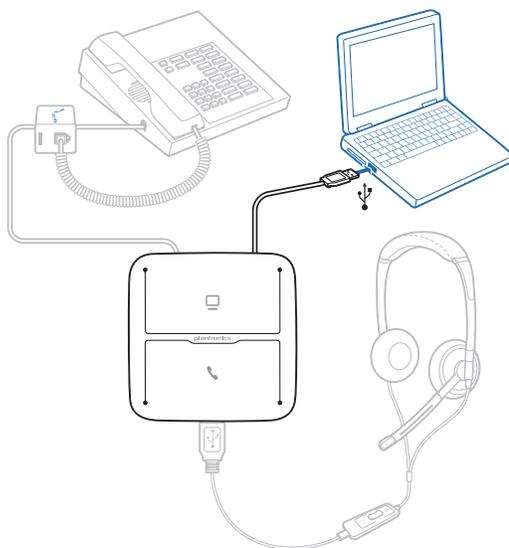
- 1 EHSアダプター入門ガイドの説明に従って、EHSケーブルの端をMDA200に、もう一方の端を固定電話に接続します。



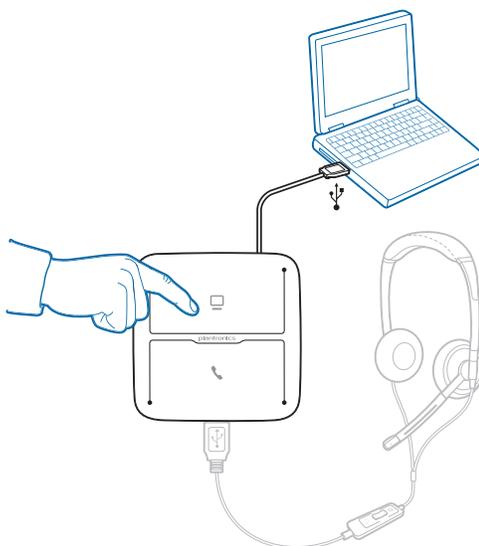
コンピュータ：接続および通話

コンピュータを接続し、電話をかける

- 1 MDA200のUSBケーブルをコンピュータに接続します。コンピュータ通話ボタンLEDが緑で点灯します。



- 2 ヘッドセットを装着した状態で、コンピュータのソフトフォンからテスト発信をダイヤルします。



- 3 MDA200のコンピュータ通話ボタンを押して通話を終了します。

注：コンピュータのソフトフォンでコールコントロール機能を使用するには、Plantronics Control Panelソフトウェアをインストールする必要があります。 plantronics.com/software を参照してください。

MDA200 LEDインジケータ

MDA200 LEDボタン

LED	LEDの状態	意味
	緑で点灯	コンピュータのオーディオに接続 (デフォルトの状態)
	緑で点滅	コンピュータに着信中
	黄色で点滅	アクティブなコンピュータのオーディオが保留中
	緑で点滅	固定電話に着信中
	緑で点灯	固定電話のオーディオに接続
	黄色で点滅	アクティブな電話のオーディオが保留中
	両方のアイコンが2秒間緑で点滅	MDA200が起動中 - 完了すると、ヘッドセットが接続されていない場合、両方のLEDがオフになります。ヘッドセットが接続されている場合は、コンピュータアイコンが緑で点灯したままになります。
	赤で点灯	ファームウェアアップデート処理中 - 完了後にファームウェアアップデートの手順に従って、クリアします。
	赤で点灯	過電流状態 - 電源なしでHL10を使用中。MDA200を取り外し、電源アダプターを追加し、MDA200をもう一度コンピュータに接続します。
	赤で点滅	ヘッドセットの故障 - ヘッドセットを交換してMDA200の電源を入れ直します。

2つのボタンのいずれかを押すと、電話回線/音声チャンネルが開きます。状況により、電話からダイヤルするまでダイヤルトーンが聞こえない場合があります。これらのボタンを使用すると、別の電話回線/チャンネルに切り替えることができます。

通常の使用方法

着信に応答する

固定電話またはコンピュータから着信に応答する最も簡単な方法は、着信音が鳴ったら、点滅しているLED（固定電話またはコンピュータ）通話ボタンを押すことです。

また、ヘッドセットに搭載されている場合は、ヘッドセットのコード搭載コントロールボタンを押して着信に応答できます。

注：固定電話のリモート着信応答/通話終了機能では、EHSケーブルまたはHL10リフターを使用する必要があります。詳しくは、plantronics.com/accessoriesをご覧ください。

注：コンピュータのリモート着信応答/通話終了機能は、ソフトウェアの機能で、互換性のあるソフトフォンに依存します。ソフトウェアをインストールしない場合、または互換性のあるソフトフォンがない場合、まずヘッドセットのコールボタンを押す必要があります。詳しくは、plantronics.com/softwareをご覧ください。

発信する

固定電話からの発信

- 1 ヘッドセットを装着して、MDA200の固定電話通話ボタンを押します。
- 2 受話器をクレードルから取り外します。ダイヤルトーンが聞こえます。

注：リフターまたはEHSケーブルアクセサリを設置すると、この手順は自動になります。アクセサリの詳細なリストについては、plantronics.com/accessoriesを参照してください。

- 3 固定電話を使ってダイヤルします。
- 4 通話を終了するには、固定電話の通話ボタンを押してから、受話器を置きます。

ソフトフォンでの発信

ソフトフォンから発信する最も簡単な方法は、ヘッドセット装着中にソフトフォンアプリケーションで番号をダイヤルすることです。自動的に通話に接続されます。コンピュータ通話ボタンを押して通話を終了します。

ソフトフォンの互換性 ヘッドセットからのリモート着信応答/通話終了は、Skype™を使用する場合を除き、追加手順を実行することなく、互換性のあるソフトフォンで可能です。互換性のあるソフトフォンのリストについては、plantronics.com/softwareを参照してください。

Skypeのサポートについては、次の手順に従ってください。

- 1 Plantronics Unified Runtime Engineのインストール中に、Skypeに「PlantronicsURE.exe wants to use Skype」（PlantronicsURE.exeがSkypeの使用を要求します）というメッセージが表示されます。[Allow Access]（アクセスを許可）を選択して接続します。
- 2 Skypeの接続ステータスは、Skypeに移動して、[Tools]（ツール）、[Options]（オプション）、[Advanced]（詳細）、[Advanced Settings]（高度な設定）の順に選択し、[Manage Other Programs Access]（他プログラムのアクセス管理）設定でも確認できます。

通話を切り替える

固定電話の通話からコンピュータの通話（またはその反対）に切り替えるには、他方の通話ボタンを押して着信に応答するかまたは発信します。保留中のアクティブなオーディオは、点滅する赤いアイコンで示されます。

トラブルシューティング

固定電話

-
- ヘッドセットでダイヤルトーンが聞こえない。
- ダイヤルトーンが聞こえるまで、スイッチャーの設定スイッチを調整してください。
- ヘッドセットの音量ボタンを使って、受話音量を微調節してください。
- それでも音量が低すぎる場合は、スイッチャーの受話音量ダイヤルを調整してください。
- フックスイッチが十分に動作する高さまで、リフターが受話器を持ち上げていることを確認してください。必要に応じて、位置を高く設定します。
- ワイヤレスヘッドセットを使用している場合、ヘッドセットがアダプターにペアリングされていることを確認します。ワイヤレスヘッドセットに付属しているペアリングの説明書を参照してください。
- ヘッドセットが充電されていることを確認してください。
- ヘッドセットのコールボタンを押してください。
-
- 雑音が聞こえる。
- ワイヤレスヘッドセットを使用している場合、スイッチャーとコンピュータが少なくとも30cm離れていることと、スイッチャーと電話機が少なくとも15cm離れていることを確認してください。間隔を調節しても問題が解決しない場合は、ヘッドセットが通話範囲外にあるため、スイッチャーの近くに移動してください。
-
- 音声にひずみがある。
- スイッチャーの送話音量ダイヤルまたは受話音量ダイヤルあるいはその両方を下げてください。ほとんどの電話機について、適切な設定は3です。
- 固定電話機に音量コントロールがある場合、音声にひずみがなくなるまで音量を下げてください。
- まだひずみがある場合は、ヘッドセットの音量コントロールを調節し、ヘッドセットスピーカーの音量を下げてください。まだひずみがある場合は、スイッチャーの受話音量を下げます。
- ワイヤレスヘッドセットを使用している場合、スイッチャーとコンピュータが少なくとも30cm離れていることと、スイッチャーと電話機が少なくとも15cm離れていることを確認してください。
-
- ヘッドセットでエコーが聞こえる。
- スイッチャーの受話音量ダイヤルと送話音量ダイヤルを下げてください。ほとんどの電話機について、適切な設定は3です。この設定でも音量が小さすぎる場合は、ヘッドセットの音量コントロールを調節し、ヘッドセットスピーカーの音量を上げてください。
- この設定でも、通信相手にとって送話音量が小さすぎる場合は、ヘッドセットの位置を調整し、できるだけ口元に近い位置にマイクがあることを確認します。
- 設定スイッチを調節してください。通常使用されている設定は「A」です。これはデフォルト設定です。
-
- 通話の相手側で雑音が聞こえる。
- ワイヤレスヘッドセットを使用している場合、スイッチャーを電話機から離してください。
- 電源 (HL10リフターのみ) が電源タップに接続されている場合は、コンセントに直接差し込んでください。
-
- ハンドセットリフターを取り付けているが、受話器が上がらない。
- ハンドセットリフターの電源コードがスイッチャーのハンドセットリフター用ジャックにしっかり差し込まれていることを確認してください。
-

ソフトフォン

ソフトフォンアプリケーションからダイヤルしてもまったく反応がない。

ヘッドセットがデフォルトのサウンドデバイスであることを確認します。Plantronics Control Panelでは、[Plantronics Control Panel] (Plantronicsコントロールパネル) > [Preferences] (設定) > [General – Launch Audio Devices Control Panel] (全般 – オーディオデバイスコントロールパネルの起動) を選択すると、サウンドデバイスコントロールパネルが起動されます。

互換性のあるソフトフォンアプリケーションを使用していることを確認します。互換性のあるソフトフォンのリストについては、plantronics.com/software を参照してください。

ワイヤレスヘッドセットを使用している場合、ヘッドセットがアダプターにペアリングされていることを確認します。[ワイヤレスヘッドセットに付属しているペアリングの説明書](#)を参照してください。

ヘッドセットが充電されていることを確認してください。

Plantronicsソフトウェアがインストールされていることを確認してください。ダウンロードするには、plantronics.com/software にアクセスします。

Plantronicsソフトウェアがインストールされておらず、互換性のあるソフトフォンがない場合は、最初にヘッドセットコールボタンを押して、次にソフトフォンインターフェースを使用して、通話の発信/応答/終了を行う必要があります。

コンピュータを再起動します。

送受話音量が低すぎるか、高すぎる。

ヘッドセットの受話音量を調整してください。

コンピュータのサウンドのコントロールパネル/システム環境設定で送受話音量を調整します。

ソフトフォンアプリケーションで送受話音量を調整します。

音声にひずみがある、またはヘッドセットでエコーが聞こえる。

ソフトフォンアプリケーションを使用して、コンピュータで送話音量または受話音量あるいはその両方を下げてください。

マイクを顎の方に向けてください。

それでもひずみが発生する場合は、ヘッドセットの音量を下げてください。

コンピュータにオーディオ接続していない。

スイッチャーからUSBケーブルを外してから、ケーブルを再接続します。コンピュータのオーディオまたはソフトフォンアプリケーションを終了し、再起動します。

コンピュータのスピーカーから音声が聞こえなくなった。

Windows XP®システムの場合

- コンピュータのコントロールパネルにある [サウンドとオーディオデバイス] オプションの [オーディオ] タブを参照します。
- [音の再生] の下で、デフォルトの設定を [Savi Office] からコンピュータのスピーカーに変更します。 [OK] をクリックして、変更を確認します。

Windows Vista®およびWindows 7®システムの場合

- コンピュータのコントロールパネルの [サウンド] オプションを参照します。
- [再生] タブの下で、デフォルトの設定を [Speakers Savi Office] からコンピュータのスピーカーに変更します。 [OK] をクリックして、変更を確認します。

Mac OS Xの場合

- アップルメニュー > [システム環境設定] を選択して、[サウンド] をクリックします。
- [出力] をクリックして、[内蔵スピーカー] または目的のスピーカーを選択します。

サポートが必要な場合

plantronics.com/support

プラントロニクス・サービスセンター

電話: **0422-55-8812**

(土・日・祝祭日除く 月～金 9:00～12:00、13:00～17:00)

※電話番号はお掛け間違いの無いよう、ご確認の上おかけ下さい。

Email: japansales@plantronics.com



© 2011 Plantronics, Inc. All rights reserved. Plantronics, the logo design, MDA200, and HL10 are trademarks or registered trademarks of Plantronics, Inc. Windows, Windows 7, Windows Vista, and Windows XP are registered trademarks of Microsoft Corporation in the US and other countries. Nortel is a trademark of Nortel Networks. Skype is a registered trademark of Skype Limited. Apple and Mac OS are trademarks of Apple Computer, Inc. registered in the US and other countries. All other trademarks are property of their respective owners.

特許: 米国 7,633,963

86289-16 (10.11)

この装置は、クラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。
取扱説明書に従って正しい取り扱いをして下さい。 VCCI-B

plantronics